

科目名	E級審判ライセンス							年度	2026
英語科目名	E-class referee license							学期	通年
学科・学年	スポーツ健康学科 バスケットボールコース 1年次	必/選	選※	時間数	30	単位数	1	種別※	講義+演習
担当教員	日本バスケットボール協会の講師	教員の実務経験		有 <input type="checkbox"/>	実務経験の職種		バスケットボール審判		
<b>【科目の目的】</b> バスケットボールの審判を行う上で必要となる基本的なルールやゲームの進め方について、競技規則、オフィシャルズ・マニュアルに基づいた内容を学びます。									
<b>【科目の概要】</b> JBA公認のE級審判ライセンスをオンライン講座・テストを受講して取得します									
<b>【到達目標】</b> 審判活動に必要な基本的なルールを理解し、ゲーム運営の方法について習得する。 A. 審判の役割について理解する B. バスケットの基本ルールについて理解する C. 審判の動き・シグナルについて理解する D. ルールの確認テストに合格する									
<b>【授業の注意点】</b> 申込受付期間：4月1日～2026年1月25日      受講費用：受講料1,100円、システム利用料300円 受講期間：30日間 登録料：一般：2,500円/1年 U18：1,000円/1年 ※システム利用料300円 資格有効期間：合格認定年度の翌年度以降最初の西暦奇数年度の最終日(3月31日)まで。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	審判の役割について理解し説明ができる		審判の役割について理解できている		審判の役割について理解できていない				
到達目標 B	バスケットの基本ルールについて理解し説明ができる		バスケットの基本ルールについて理解できている		バスケットの基本ルールについて理解できていない				
到達目標 C	審判の動き・シグナルについて理解し説明ができる		審判の動き・シグナルについて理解できている		審判の動き・シグナルについて理解できていない				
到達目標 D	ルールの確認テストに合格する(9割以上)		ルールの確認テストに合格する(8割以上)		ルールの確認テストに合格できない				
到達目標 E									
<b>【教科書】</b> バスケットボール競技規則、オフィシャルズ・マニュアル									
<b>【参考資料】</b>									
<b>【成績の評価方法・評価基準】</b> ・すべての学習内容を受講すること・ルールテスト80点以上    ・アンケート提出									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		E級審判ライセンス			年度	2026
英語表記		E-class referee license			学期	通年
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	イントロダクション	オンライン講座の概要・目的などを知る	1 概要・目的の理解	概要・目的について理解する	3	
2		バスケットボール競技規則 第4章 プレーの規定 について知る	1 第8～12条の理解	競技時間、ボールのステータス、オルタネイティングポゼッションなどを理解する		
			2 第13～16条の理解	ボールの扱い方・コントロール、得点・ゴールによる点数などを理解する		
			3 第17～21条の理解	スローイン、タイムアウト、交代などを理解する		
3	第1章：基本のルール	バスケットボール競技規則 第5章 バイオレーション について知る	1 第22条の理解	バイオレーションについて理解する	3	
			2 第23～27条の理解	アウトオブバウンズ、ドリブル、トラベリング、3秒ルールなどについて理解する		
			3 第28～31条の理解	8秒ルール、ショットクロック、バックパスなどについて理解する		
4		バスケットボール競技規則 第6章 ファウル について知る	1 第32～33条の理解	ファウル、コンタクトの基本概念などについて理解する		
			2 第34～36条の理解	パーソナルファウル、テクニカルファウルなどについて理解する		
			3 第37～39条の理解	テクニカルファウル、アンスポーツマンライクファウルなどについて理解する		
5		バスケットボール競技規則 第4章 プレーの規定 について知る	1 第8～12条の理解	競技時間、ボールのステータス、オルタネイティングポゼッションなどでのシグナルを理解する	3	
			2 第13～16条の理解	ボールの扱い方・コントロール、得点・ゴールによる点数などでのシグナルを理解する		
			3 第17～21条の理解	スローイン、タイムアウト、交代などでのシグナルを理解する		
6	第2章：審判のシグナル	バスケットボール競技規則 第5章 バイオレーション について知る	1 第22条の理解	バイオレーション発生時のシグナルについて理解する	3	
			2 第23～27条の理解	アウトオブバウンズ、ドリブル、トラベリング、3秒ルールなどでのシグナルについて理解する		
			3 第28～31条の理解	8秒ルール、ショットクロック、バックパスなどでのシグナルについて理解する		
7		バスケットボール競技規則 第6章 ファウル について知る	1 第32～33条の理解	ファウル発生時のシグナルについて理解する		
			2 第34～36条の理解	パーソナルファウル、テクニカルファウルなどでのシグナルについて理解する		
			3 第37～39条の理解	テクニカルファウル、アンスポーツマンライクファウルなどでのシグナルについて理解する		
8		バスケットボール競技規則 第4章 プレーの規定 について知る	1 第8～12条の理解	競技時間、ボールのステータス、オルタネイティングポゼッションなどでの審判の動きを理解する	3	
			2 第13～16条の理解	ボールの扱い方・コントロール、得点・ゴールによる点数などでの審判の動きを理解する		
			3 第17～21条の理解	スローイン、タイムアウト、交代などでの審判の動きを理解する		
9	第3章：審判の動き (メカニクス)	バスケットボール競技規則 第5章 バイオレーション について知る	1 第22条の理解	バイオレーション発生時の審判の動きについて理解する	3	
			2 第23～27条の理解	アウトオブバウンズ、ドリブル、トラベリング、3秒ルールなどでの審判の動きについて理解する		
			3 第28～31条の理解	8秒ルール、ショットクロック、バックパスなどでの審判の動きについて理解する		
10		バスケットボール競技規則 第6章 ファウル について知る	1 第32～33条の理解	ファウル発生時の審判の動きについて理解する		
			2 第34～36条の理解	パーソナルファウル、テクニカルファウルなどでの審判の動きについて理解する		
			3 第37～39条の理解	テクニカルファウル、アンスポーツマンライクファウルなどでの審判の動きについて理解する		
11		バスケットボール競技規則 第3章 チーム について知る	1 第4条の理解	チームについて理解する	3	
			2 第5～6条の理解	プレーヤー、キャプテンの役割、任務、権限について理解する		
			3 第7条の理解	ヘッドコーチ、ファーストアシスタントコーチの任務と権限について理解する		
12	第4章：ゲームの進め方	バスケットボール競技規則 第8章 審判、TO、コミッショナー：任務と権限 について知る	1 第45条の理解	審判、TO、コミッショナーについて理解する	3	
			2 第46～47条の理解	クルーチーフ、審判の任務と権限について理解する		
			3 第48～49条の理解	スコアラー、タイマー、ショットクロックオペレーターの任務について理解する		
13		バスケットボール競技規則 第7章 総則 について知る	1 第40条の理解	ファウルの上限と失格・退場について理解する		
			2 第41～42条の理解	チームファウル、特別な処置について理解する		
			3 第43～44条の理解	フリースローなどについて理解する		
14	第5章：その他の事項 (ルール変更等)	当該年度のバスケットボール競技規則の変更点について知る	1 変更ルールの理解	当該年度のバスケットボール競技規則の変更点について理解する	3	
15	ルールの確認テスト (20問)	ルールの確認テストで理解度を確認する	1 ルールの確認テスト	正解率80点以上 を取得し、ルールの理解度を深める	1	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等